

# 学ポラだより

第 24 号

出来る人が・出来る時に・楽しくボランティア子供達が待ってます

## 卒業おめでとう

六年間過ごした小学校ともいよいよお別れです。

この六年間は、児童期から思春期へと移り変わる大切な時間でした。家庭や学校での事、そして友達との事などたくさん事を学んだと思います。

もちろん、その中には悲しいことやいやな経験もあったことでしょう。でも、その経験はこれから大人になっていく皆さんにとって、忘れてはならない大切な出来事だったはずですよ。

人に対するやさしい気持ちや人を信じる心は普段の生活の中から育つものです。少しくらいいやな事があっても、その人のことを信じると、きつと時間という流れが解決してくれることもあるはずですよ。

そのうえ、皆さんには素晴らしい応援団がついています。それは、これまで育ててくれたお父さん、お母さん、そして地域のみなさんです。多くの人たちがも守っています。

中学校に進み、夢を見つけながら、自分の信じる道をしつかりと歩んでいってください。

## 特集

### 【地域と学習ボランティア】

#### 学習ボランティアを考えている全ての皆さんへ

沼田東小学校で行われている学校を支援するボランティア活動について、興味を持っている方、もしくは特別な資格がないと参加できないのではないかなど考えている方に対し、誤解をまねかないように少々解説したいと思います。



ペットボトルをワクチンに

今、全国各地で学校と地域の方が関わるためのセミナーが盛んに開催されています。呼び方は様々で、学校ボランティア、学習ボランティア、学校サポートなど色々です。

セミナーの参加に関わる資格は特になく、学校に対して何かしたい、児童生徒に何かを教えてみたいなど強い思いのある方であれば誰でも参加できます。これまで長年にわたり何かを研究してきた方、戦争の体験を語

り継ぎたい方、趣味の世界の話をした方などは、どんなセミナーに参加してボランティアの様子や可能性を探ってほしいと思います。

学校に関わるためのボランティアセミナーが開催される背景には、周辺地域の力を学校に取り入れたいとする行政側と、リタイアしてから何か地域で役にたきたいと考える方、双方の思いが重なったためと思われる。

役に立ちたいと考える方々にとつては、学校支援に入ることに当たり、自分自身でもしっかりと勉強をしないでならないという考えから本を読んだり話し方を学んだり、生涯学習的な要素が多分に含まれてきます。**ボランティアとメンタルサポート**

近年、不登校やいじめの問題を学校だけではなく、地域の人々の力をお借りしようという考え方が増えてきています。地域の力の中には臨床医などの専門的な方だけでなく、専門的な知識のない方ももちろん含まれます。

学校で児童が問題を訴える場所として保健室があげられます。保健室に来る機会というケガや病気の時がほとんどで、不登校につながるような心に対するインシデントがあっても内に秘めてしまいがちな先生に打ち

明けられない場合があります。もちろん教師も日々努力を重ね問題を早期に見出す技術を高めていることは言うまでもありません。しかしながら声をかけたり相談を受けたりという時間には限りがあります。

そこで地域の方が学校に気軽に来られる状況を作る一方で、児童に対し信頼関係を築きながら、声掛けをできる状況があれば初期の段階での心のサポートはできるものと考えています。

もちろん児童個人のプライバシーに配慮することは言うまでもありませんから、単純に声掛けといつても守るべきルールはあります。

#### 気軽に声をかけて下さい

以上簡単に説明しましたが、何が出来るか、どのように進めたいのかなどを気軽に申し出をしてもらい、授業のどの場面で取り入れられるかを学校側ともじっくり話し合い、実施していきます。

次に、学習ボランティアのQ&Aをまとめましたので参考にしてください。

#### 学習ボランティア 質&答

質 学習ボランティアにはどのようなものがありますか。

答 授業のサポート・読み聞かせ・遠足の引率・プールの安全監視・登下校時の安全

パトロール・横断歩道での旗振りなどさまざまです。



質 時間が無くてなかなか参加できないのですが・・・  
答 参加時間の制限はありません。都合のつくときに参加してください

質 授業中のサポートが出来るような技術・知識がありません。  
答 授業中のサポートは教師の手助けをもらうもので特に専門的な技術・知識などは必要ありません。

また、逆に「これは是非教えたかった」というものがあればその時間を設けることも出来ます。



質 読み聞かせで参加したいのですが自分の子供の教室に入れますか。  
答 全く問題ありません。むしろお子さんが喜ぶでしょう。通常は昼休み時間です。冬は「朝読み」があります。

質 読み聞かせで参加したいのですが自分の子供の教室に入れますか。  
答 全く問題ありません。むしろお子さんが喜ぶでしょう。通常は昼休み時間です。冬は「朝読み」があります。

質 学校の花壇の手入れや学校全体の環境整備でも良いのでしょうか。

答 大歓迎です。今年度もグリーンカーテン、サルビア、校庭の樹木の剪定作業があります。

質 授業で野菜や花を育てるところをしていると聞きました。が指導に行ってもいいですか。

答 是非お願いします。校舎の前でサツマイモ・稲・ピーマン・ミニトマト・ヘチマ・朝顔などを育てています。

質 学習ボランティアはどのようにして知らされるのですか。

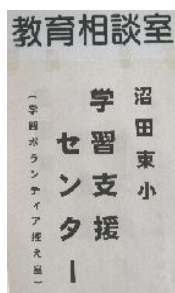
答 ボランティアコーディネーターおよび学級担任からお知らせします。

質 学習ボランティアをする場合は登録が必要ですか。

答 特に必要ありません。地域の方にはコーディネーターを通じて登録をお願いしています。

質 保護者もメール登録をしてもらうとボランティアの連絡と情報をお送りします。夏休みに開催している「夏休みわくわく活動」は保護者も講師になれますか。もちろん誰でも講師になります。こんな事を児童と一緒に楽しみたいという思いがあれば十分です。

質 東小にはボランティアルームがあると聞きましたか。



答 あります。保健室のとなりです。教育相談室・学習支援センターという看板が出ています。いつでも使ってください。読み聞かせ用の絵本、紙芝居の舞台、さらにお茶も用意してあります。

質 大人向けの同好会があると聞きました。

答 英語会話サークル、朗読サークル、料理サークルなどを検討中です。ボランティアルームを有効に活用したいと思います。

質 ボランティアをする場合はどこに連絡をしたらよいですか。

答 学校の担当またはコーディネーターに連絡してください。

質 学習ボランティアのスタイルはさまざまです。出来る人が出来る時に楽しく。そして、大人も子供も互いに学習し合う事が大切です。みんなで知恵を出し合って楽しい時間を共有したいと思っています。

### コーディネーターとして

二年前の今頃、何もわからずコーディネーターを引き受けてから早いもので、その二年もあつという間に経とうとしています。

私も最初はただ目の前の行事を無我夢中でこなしているだけで楽しむ余裕がまったくありませんでした。

また、学習支援に参加して下さるボランティアさんも最初は「こんなんでいいのだろうか?」と迷ったり心配したりしていました。

そしてボランティアとしていても、それは自分の勉強だと言えるボランティアさんも素晴らしいと思います。

また、最初不安げな様子で学校に来ていたボランティアさんも子供との触れ合いに、生き甲斐にも似た感触を味わっているように見え、一度二度と足を運ぶようになって、いつしか「いつでもお手伝いします!」と他の仲間を連れて積極的に参加してくれるようになりました。

さらに、独特なタッチで書き上げた紙芝居を読んでくれるボランティアさんも「子供が大好きで紙芝居をするのが楽し

み!」とボランティアを自ら楽しんでいきます。子供を暖かく包むあの笑顔は自ら楽しんでから生まれるものなのですね! ボランティアは人の為にするものではないのですね! 自分の向上の為であり、自分磨きの場であり勉強の場でもあり、そして憩いの場でもあります。

ボランティアは「出来る人が出来る時に楽しく」。本当にこの言葉を実感しています。

皆さんも、学校へ来て子供たちと触れ合い、一緒に楽しい時間を過ごしてみたらいかがでしょうか。(大竹秀子)

ボランティア報告 3学期の学習ボランティアは、書き初めのサポートと、朝行事の読み聞かせでした。今年度は全学年、林 三郎さんに紙芝居を上演してもらえ、7回の上演をしていただきました。(参加者の敬称略)

○三・四年生書写(書き初め) 一月十三日 三年生は「友だち」、四年生は「美しい朝」に挑戦しました。

参加者・角田ちろ子、山口有希 ○朝の読み聞かせ(紙芝居) 一月十四日 一年生

「はだかのおうさま」 「はなさかじいさん」 一月二十一日 二年生

「おじいさんときつね」



「ブレーメンのおんがくたい」

一月二十八日 三年生

「ごんぎつね」

「みにくいあひるの子」 二月四日 四年生

「幸福の王子」

「セロひきのゴーシュ」 二月十八日 五年生

「ひろしまのピカ」

「注文の多い料理店」 二月二十五日 六年生

「長崎のピカ嘉代子ぎくら」

「はりつけ茂左衛門」 三月十日 ひまわり学級

「おおかみと七色のこやぎ」

「ももたろう」

### 学習ボランティア地域センター連絡先

沼田東小学校学習支援センター内 〒378-0053 沼田市東原新町 1801-1 電話 0278-23-1118

学ボラだより 第24号 発行 平成23年3月18日

発行責任者 東小学校学習ボランティアコーディネーター 相良賢一 大竹秀子

学ボラだよりは東小のホームページからも見る事が出来ます。